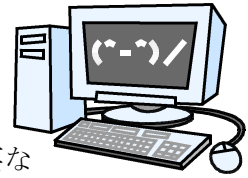


技術・家庭科



1 技術・家庭科の学習でねらっていることは…

この教科では、これからの生活を楽しく豊かにしていくために、生活に必要な基礎的な知識や技術を学ぶことにより、よりよい考え方や態度を身に付けていくことが目標です。

この教科は、技術の授業と家庭の授業に分かれています。技術の授業では、実際に作品づくりを通して、生活の中で生かされている技術の特徴や仕組みについて様々な知識や技術を身につける力を養います。ものづくりに関する計画を立て、製作する過程で道具のよりよい使い方や考え方などいろいろと工夫してみましょう。また、コンピュータの操作を通して情報手段の果たしている役割について理解し、情報を収集・判断・処理し発信できる力を養います。コンピュータの活用に必要な知識や技術、モラルを学びながら、技能を身につけられるよう心掛けましょう。家庭の授業では、自分の考えをもって、健康で快適な衣食住の生活が自分でできる力を養います。また、自分の成長をふり返ったり、家族や家庭、幼児の成長にとって大切なことは何かを考えます。家庭や地域の中で、どのような消費生活や環境に配慮した生活をすればよいかを考え、実践する力を養います。基礎的な考え方や知識・技術を身に付け、生活を工夫し創造するよう心掛けましょう。

普段の生活の中で、技術・家庭科に関係することは非常に多いと思います。「あっ、これか。」と気付くことや、学ぶことも非常に多いです。生活の中から生じる問題に対して、学習した知識や技術を応用していきましょう。また、さらに学習した内容や考えたことを実際に確かめた上で、生活の中に取り入れようとする態度を身に付けていきましょう。

2 授業はどのように取り組めばよいですか。

教科書・ノート・ファイルの他に用意するものが指示されます。忘れ物をすると、その授業ができなくなってしまいます。まずは、忘れ物をしないようにしましょう。

新しく学ぶこともたくさんありますが今までに学んだり経験したりしたことなども授業で出てきます。常に「なぜだろう。」「どうして?」という気持ちをもって授業に臨みましょう。また、疑問に思うことを質問したり自分の思いや考えを言葉や文字で伝えたりするようにしましょう。

多くの作業学習を行います。はじめて行うことも多いと思います。注意事項や約束事をしっかりと守り、安全に注意して作業を行いましょう。また、今までに経験をしたことを行う時は、以前に行ったことを思い出し、その経験を生かして作業を行いましょう。

間違っても失敗しても、それが経験として大きな力となります。間違ったり失敗したことの理由を考え、次の学習に生かせるようにしましょう。これを繰り返すことにより、問題を解決する能力が身に付くこととなります。失敗をおそれずに意欲的に活動しましょう。

3 教科の評価はどのように行われますか。

この教科は、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。授業中の取り組み方、ノートやレポートの内容、作業での技能の様子や取り組む姿勢、作品、単元ごとのまとめテストを中心に評価を行います。授業中、意欲的に活動し、その時間で学ぶことをしっかりと理解し技能を身に付けましょう。また、ノートやレポートはとても大切なものです。丁寧にしっかりとわかりやすく整理しましょう。さまざまな作業や実習を行い、その作業や実習の様子も評価します。積極的に道具や工具、調理器具を使用し、技能を身に付けられるようにしましょう。生活をよりよくするためにはどのようにしたらよいか自分の考えをまとめ、実際に行えるようにしましょう。単元ごとのまとめテストは、授業で学んだ大切なことを理解しているかどうか確かめるものです。授業で学んだことを忘れないようにしましょう。

